

平成29年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名：河内長野市立市民交流センター

指定管理者名：（公財）河内長野市文化振興財団

1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。	A	A
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	S	S
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。	A	A
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	A
	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	S	S
施設等の維持管理	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	S	A
	備品の管理は適切か。	S	A
	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
労務状況	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	A
	労働諸法を遵守しているか。	S	S
危機管理	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	A	A
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	A
	利用者の安全は確保されているか。	A	A
個人情報	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
	万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
財務状況	管理に要する収支は適正に保たれているか。	S	S
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。	S	S
	現金は適正に取扱われているか。	S	S
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	S	S
	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
その他	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	S	S
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	S	S
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

評価欄の説明

- S：協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
- A：協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
- B：協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。
- C：一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

2. 収支報告

単位:円

		事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	利用料金収入	75,271,000	75,112,420	158,580	78,419,660	
	自主事業収入	84,603,000	70,431,743	14,171,257	77,423,804	
	物品販売収入	625,000	1,000,820	-375,820	968,526	
	手数料収入	3,534,000	4,521,492	-987,492	3,775,086	
	指定管理料	291,391,000	279,625,520	11,765,480	298,910,189	
	その他収入	5,006,000	7,458,151	-2,452,151	7,748,635	
	収入総額	460,430,000	438,150,146	22,279,854	467,245,900	
支出	人件費	124,281,000	108,005,297	16,275,703	115,790,861	
	事務費	857,000	1,233,359	-376,359	1,377,470	
	管理費	142,303,000	139,189,426	3,113,574	157,831,885	
	自主事業経費	118,955,000	105,940,683	13,014,317	117,870,137	
	光熱水費	71,217,000	59,203,442	12,013,558	55,167,503	
	リース料	1,895,000	1,892,160	2,840	1,920,600	
	その他	922,000	1,381,100	-459,100	1,352,400	
	支出総額	460,430,000	416,845,467	43,584,533	451,310,856	0
収支差額	0	21,304,679	-21,304,679	15,935,044	0	

※ 収支報告については、市立文化会館及び市立市民交流センターの2館合算で表示しています。

3. 総合評価

自己評価
<p>生涯学習推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引続き、大阪千代田短期大学との連携講座では、地域の課題解決に向けた8回連続のグループワークを行なった。「小山田小学校区まちづくり会」と「高向小学校区福祉委員会」の協力で地域実践にも取り組み、講座を通して今後の交流会のあり方を示した。 ・大学連携講座では今期より大阪芸術大学との連携を開始し、若年層に関心の高いプロジェクションマッピングやロボット工学を専門としたアートサイエンス学科(29年度開設)の講座を実施した。平日の夜開催という難しい条件であったが、会場とテーマを工夫する事で狙い通り、若年層の参加実績を残すことができた。 ・今期より「くろまる塾運営ボランティア」の活動が始まり、登録者12名で1日平均4名のボランティアスタッフが年間45講座の活動に参加した。 <p>施設管理及び貸館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理について、本年度は特に職業安定所空調機の経年劣化に伴う故障が頻発したが、適正に修繕を実施することで、利用者の利便性を確保することができた。 ・施設利用料については、平成26年度の指定管理開始時に比べ1,238千円の増収とすることができた。指定管理開始以来、4年間毎年の増額であり、過去最高の利用料収入を得たことは、お客様から高い評価をいただいたものと受け止めています。 ・利用者アンケート結果については、例年どおり高い評価をいただくことができたが、中でも今年度は「非常に良い」、「良い」を合わせた良評価が、受付職員対応では96.3%、次回利用では97.7%と昨年を超え非常に高い評価を得ることができました。 <p>法人運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公認会計士と顧問契約を結び、2ヵ月に1度程度外部監査を行い適正な経理業務の執行に努めた。 ・社会保険労務士と顧問契約を結び、労働諸法の適正な遵守に努めた。 ・弁護士との顧問契約を結び、業務実施及び財団運営について各種法令の適正な遵守に努めた。
市評価
<p>生涯学習推進事業</p> <p>大学学生と共に学ぶ地域課題の解決に向けたグループワーク形式の講座や、他3団体との共催によるボランティア入門講座の実施、また、新たにくろまる塾運営ボランティアを設立し、活動を開始するなど、学びの成果を地域課題の解決やまちづくりに繋げていくため、地域で活躍する人材育成に努めており評価できる。大学連携講座については、新たに大阪芸術大学と連携を開始し、一部の講座で平日の夜間の時間帯を設ける等、学生や働く世代などを含めた参加者の開拓に努めており評価できる。</p> <p>施設管理及び貸館事業</p> <p>施設管理については、事故防止の観点から適切な修繕を実施しており評価できる。</p> <p>貸館事業については、利用料収入が指定管理開始以後増加しており、利用者アンケートにおいても良好であり評価できる。</p> <p>法人運営</p> <p>公認会計士、社会保険労務士、弁護士と顧問契約を締結し、適正な法人運営に努めており評価できる。</p> <p>文化会館と市民交流センター両施設の指定管理者となっているため、今後も一体的かつ円滑な管理運営と相乗効果による多様な事業展開を期待する。</p>